

緊急赤潮情報 4

令和5年7月12日
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

入津湾でヘテロシグマ・アカシオ(有害プランクトン)が注意密度を超えています。

発生場所 入津湾
プランクトン種類 ヘテロシグマ・アカシオ
富栄パール前 48,500 細胞/ml (表層)
※大分県漁協上入津支店の調査結果による
発生期間 令和5年7月12日～

(ヘテロシグマ・アカシオの注意点)

- ・警戒密度：50,000cells/ml 注意密度：5,000cells/ml
- ・ヘテロシグマ・アカシオは魚介類に斃死を及ぼす有害な赤潮プランクトンです。特にシマアジに有害です。
- ・鉛直運動するため午前中に海色がよくても、午後から着色し被害を発生することがあります。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動し養殖、蓄養中の魚介類に被害をおよぼすことがあります。

赤潮発生場所での対応

- ・ 投餌は控える。
- ・ 赤潮海域へ魚介類を入れない。
- ・ 赤潮海域から魚介類を避難する。
- ・ 蓄養は控える。

